

# Rimage® Producer™ V 内蔵製品セットアップ およびインストールガイド

## はじめる前に:

本書では、Rimage Producer V 内蔵製品、Producer 8300N のセットアップ方法について説明します。

本書は、機器のセットアップやソフトウェアのインストール、Windows® オペレーティングシステムを理解している方を対象としています。本ガイドに記載されている手順がよくわからない場合は、コンピュータ技術者に問い合わせてください。

本書の参考文献は、製品に同梱されている Rimage Producer V ユーザー ガイド ディスクから入手できるほか、オンライン [www.rimage.com/support](http://www.rimage.com/support) から入手できます。

### 重要!

- 始める前にセットアップ取扱説明書のすべての内容に目を通してください。
- Rimage システムの梱包箱と内部梱包材はすべて保管しておいてください。

### 注記:

- Producer V 内蔵システムは、オートローダおよび内蔵コントロール センター (PC) からなります。Rimage ソフトウェアはすべて、内蔵 PC に事前にインストールされています。本システムは、Everest Encore または Prism III プリンタのいずれかと共に利用可能です。
- ご使用のシステムの概観は図に示されているものと異なる場合があります。
- 本書では Producer V および「オートローダ」という用語は、上記の製品を指すために使用します。「プリンタ」という用語は、Everest Encore または Prism III プリンタを指します。「システム」という用語は、Producer V オートローダとプリンタの組み合わせを指します。
- また、本製品は相間電圧 120/230V の IT 配電システム用に設計されています。
- 特に明記のない限り、Windows のナビゲーションの説明は Windows 10 のパスを示しています。その他のオペレーティングシステムでは多少異なる場合があります。

## 2 オートローダの準備

**重要!** 本システムは重量物です。システムを持ち上げる場合は助けを求めてください。

- 前面ドアからソフトウェア使用契約のラベルをはがします。

**重要!** ラベルはお読みの上ではがしてください。ラベルをはがした時点で契約書の利用規約に同意したことになります。

- 前面ドアを開きます。

**ヒント:** システムがロックされた場合、システム同梱のアクセサリキット内にあるキーを使用してください。

- ドアの内側にある保護用クッションを取り除きます。
- リフトアームを固定しているプラスチック製のタイラップを切ります。

**警告!** ベルトやケーブルを切断しないように注意してください!

- ディスク ディバータのテープをはがします。
- 回転トレイの上に挿入された輸送時の固定用クッション材を取り除きます。
- グリッパの近くにある説明に従いグリッパ固定具を解除します。
- ドアを閉めます。



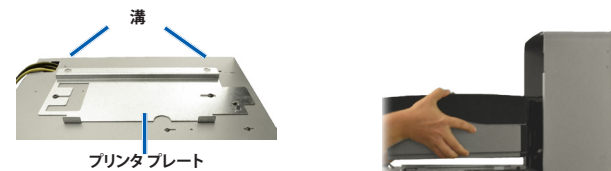
## 3 プリンタのセットアップ

### Prism III™

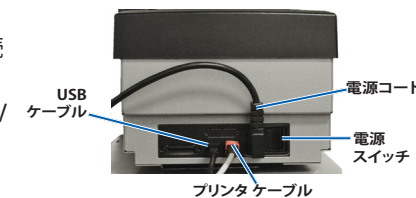
- Prism III printer を開梱します。Prism プリンタの箱のラベルを参照してください。

**注記:** Prism の印刷リボンは既に装着されています。

- プリンタのプラスチックの脚部がプリンタプレート上の溝にきちんとはまるように、プリンタを Rimage Producer V の上に置きます。



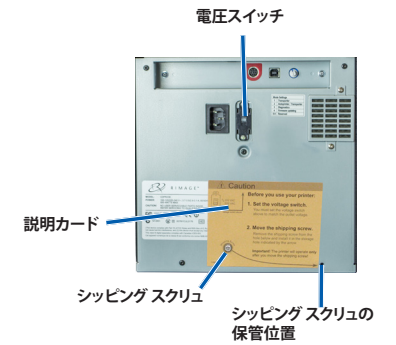
- ケーブルを接続します。
  - USB ケーブルをプリンタに接続します。
  - プリンタケーブルで Producer V とプリンタを接続します。
  - Producer V から出ている電源コードをプリンタに接続します。
- Prism プリンタの電源スイッチを押してオンの位置にします。



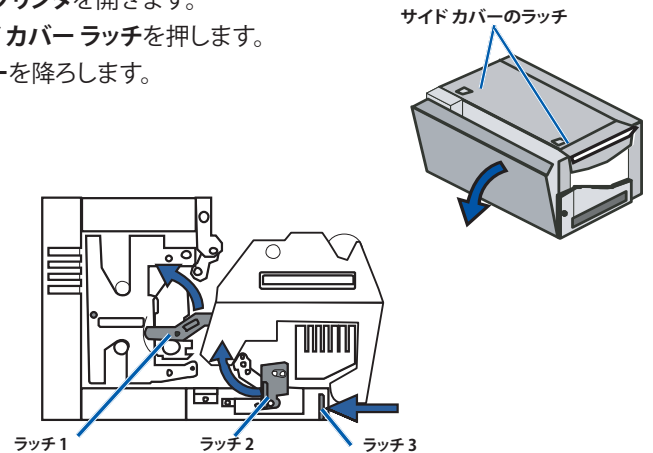
## 3 プリンタのセットアップ (続き)

### Everest Encore™

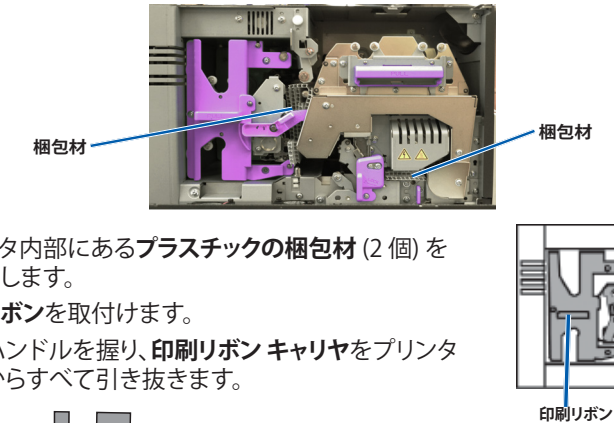
- Everest Encore プリンタを開梱します。Everest プリンタの箱のラベルを参照してください。
- プリンタの背面に貼付された説明カードの指示に従います。
  - 交流電圧スイッチを設定します。
  - SHIPPING スクリューを保管位置に移動します。



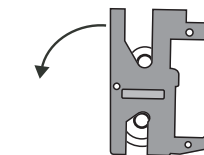
- Everest Encore プリンタを開きます。
  - 2つのサイドカバー ラッチを押します。
  - サイドカバーを降ろします。



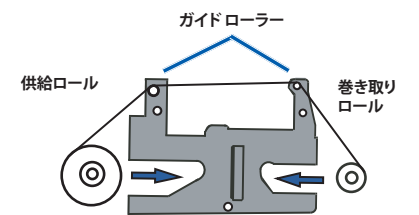
- ラッチ 1、ラッチ 2、ラッチ 3 を矢印の方向に開きます。



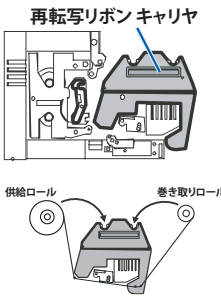

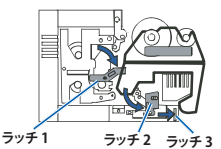
- プリンタ内部にあるプラスチックの梱包材 (2 個) を取り外します。
- 印刷リボンを取付けます。
  - ハンドルを握り、印刷リボン キャリヤをプリンタからすべて引き抜きます。



- 印刷リボン キャリヤの背面を下にして、クリーンで平らな面の上に置きます。
- 図のように、印刷リボンをガイドローラーに巻き付けます。
- 供給ロールと巻き取りロールを、印刷リボン キャリヤにはめ込みます。
- 巻き取りロールを時計方向に回して、印刷リボンのたるみを取り除きます。
- 印刷リボン キャリヤを、プリンタに挿入します。

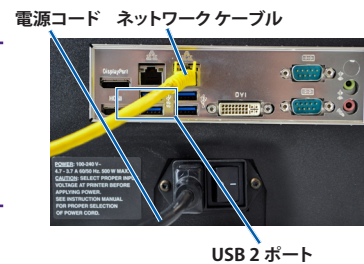


### 3 プリンタのセットアップ (続き)

- g. 新しい転写リボンを取り付けます。
- ハンドルを握り、**再転写リボン キャリア**をプリンタから慎重に取り出します。
  - 再転写リボン**を再転写リボン キャリアの下に滑らせて入れます。
- 
- 
- 供給ロール**と**巻き取りロール**を、キャリアにはめ込みます。
  - 巻き取りローラーを反時計方向に回して、**再転写リボン**のたるみを取り除きます。
  - 再転写リボン キャリア**をプリンタの中に戻します。
  - 矢印の指示通りに**ラッチ 1**、**ラッチ 2**、**ラッチ 3**を閉じます。
- 
- h. プリンタの**サイドカバー**を閉めます。

### 4 ケーブルとコードの接続

- Producer V 背面の**主電源スイッチ**がオフになっていることを確認します。
  - 電源コード**をシステムに接続し、その後 Producer V からの**電源コード**をコンセントに差込みます。
- 重要!**
- 指示があるまで、Producer V の電源を入れないでください。
  - 必ずアース接続された電源をご使用ください。
- ネットワークケーブル**を内蔵コントロールセンターに接続してから、ケーブルをネットワークに接続します。
  - ローカル制御のために、モニター、マウス、およびキーボードを接続します。



**注記:** モニタ、マウス、およびキーボードを接続して、初期ネットワーク接続を確認しなければならない場合があります。その後、リモート デスクトップ接続を設定できます。一旦接続が確立されたら、モニター、マウス、およびキーボードを取り外すことができます。

### 5 システムでのディスク読み込み

既定のピン設定は次の通りです:

- CD を Bin 1 にロードします。
- DVD を Bin 2 にロードします。
- DVD-DL を Bin 3 にロードします。
- Bin 4 は出力/却下ピンです。
- 外部ピンは使用しません。

ピン設定の変更については、『Rimage Producer V ユーザーガイド』を参照してください。

**注記:** Blu-ray Disc™ システムをお使いの場合は、ピン設定情報に関するユーザーガイドを参照してください。

### 6 システムの電源オン

- Producer V の背面にある**主電源スイッチ**をオンにします。
- Producer V の前面にある**電源ボタン**を押して、内蔵 PC の電源をオンにします。



**注記:** システムの電源がオンになった時点で、システムの初期化が始まります。初期化には最大で 5 分間を要します。初期化プロセスの間、リフト アームは各レコーダおよびプリンターに移動します。リフト アーム アセンブリが動きを停止すると、初期化が完了し、システムはジョブを処理する準備が整います。

### 7 ログオン

**注記:** ネットワーク管理者は、下記の説明に従って、設定およびソフトウェアのインストールを行うことをお勧めします。

- このシステムがネットワークに接続されている場合、別の PC で実行している Microsoft リモート デスクトップ接続を経由してアクセスできます。

**注記:** システムにリモートでアクセスしている場合、システムの初期設定が完了するまでログオンを待つ必要があります。初期設定には数分間かかる場合があります。システムの初期設定が完了すると、スライドマガジン、再転写、およびリボンの状態がオートローダのオペレータパネルに表示されます。

**重要!** ネットワークに Rimage システム が複数ある場合は、コンピュータ名を変更してください。

- 次の情報を入力して、Producer V にログオンします:

**ユーザー名:** User

**パスワード:** デフォルトユーザのパスワードについては、装置のシリアル番号を入力してください。シリアル番号は装置の扉を開けた前面部に貼付してあります。

### 8 テストと確認

システムが正常に動作していることを確認するために、QuickDisc™ を使用してディスクを 3 枚作成するテスト ジョブを実行します。

**注記:** これで Rimage WebRSM™ を使ってシステム設定を調整できます。

### 9 詳細情報

- 次のガイドはオートローダに同梱されている **Rimage Producer V ユーザーガイド ディスク**に含まれています。
  - Rimage Producer V ユーザー ガイド
  - 診断テスト ガイド

上記ガイドを閲覧するには、**ユーザー ガイド ディスク**を PC のディスクドライブに挿入してください。

**注記:** ユーザーガイドのメニューが自動表示されない場合は、ソフトウェアディスク上の **Home.htm** ファイルを開いてください。

- Producer V の操作およびメンテナンスについての情報は、『Rimage Producer V ユーザー ガイド』を参照してください。
- 追加のサポート情報および製品情報については、[www.rimage.com/support](http://www.rimage.com/support) にアクセスしてください。